島根原子力発電所2号炉 適合性審査 (2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙4-4 (1/6)	別紙4-3 (1/24)	
	原品-1	
	原子力品質保証規程	
t de la companya de		
	抜 粋	
	2009年 9月17日 (制定)	
	2021年 6月16日 (第11回改正)	
	原子力品質保証室	
	原十刀前負朱証至 (C-東北電力)	
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。		
平質科のうち、特曲がの内容は機能に除る事項のにの公開できません。		

島根原子力発電所2号炉 適合性審査 (2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙4-4 (2/6)	別級4-3(2/24)	
		・記載表現の相違
	枠囲みの内容は商業機密の概点から公開できません。	
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。	2世間ウェイエ研ル関係関係のの <b>製</b> のからが開くさません。	

島根原子力発電所2号炉 適合性審査(2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙4-4 (3/6)	別紙4-3 (3/24)	
	лия (3/24)	
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。	枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。	

島根原子力発電所2号炉 適合性審査 (2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
周依原丁月光電所 2 号が 適合性審査 (2021年9月6日版)  別紙 4 - 4 (4 / 6)	別紙4-3(4/24)	・記載表現の相違
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。	枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。	

島根原子力発電所 2 号炉 適合性審査 (2021 年 9 月 6 日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙4-4(5/6)	別紙4-3 (5/24)	
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。	枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。	

島根原子力発電所2号炉 適合性審査 (2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙4-4 (6/6)	別紙4-3 (6/24)	・記載表現の相違
本資料のうち、棒囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。	枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。	

島根原子力発電所 2 号炉 適合性審査(2021 年 9 月 6 日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
	別紙4-3 (7/24)	
L		
	枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。	

島根原子力発電所 2 号炉 適合性審査 (2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
	別紙4-3 (8/24)	
		・記載表現の相違
	枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。	

島根原子力発電所 2 号炉 適合性審査(2021 年 9 月 6 日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
	別紙4-3 (9/24)	・組織体制の相違 ・記載表現の相違
	枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。	

島根原子力発電所2号炉 適合性審査 (2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
	別紙4-3 (10/24)	
		・記載表現の相違 ・組織体制の相違
		・ 組織体制の相達
	枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。	

島根原子力発電所 2 号炉 適合性審査 (2021 年 9 月 6 日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
	別紙4-3 (11/24)	・組織体制の相違
	枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。	
	THEOREM SALES CONTRACTOR CONTRACTOR SALES CONTRACTOR CO	

一型組表表の報道 - 文章名の相違   ・ 立組表表の報道 - ・ 文章名の相違   ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	島根原子力発電所 2 号炉 適合性審査(2021	年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉	有毒ガス	差異理由
				別紙4-3 (12/24)	
					・記載表現の相違
枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。			<b>枠囲みの内容け商業</b>	機密の観点から公開できません。	

島根原子力発電所 2 号炉 適合性審査(2021 年 9 月 6 日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
	別紙4-3 (13/24)	
		・記載表現の相違
		• 記載衣児の相達
	枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。	

島根原子力発電所2号炉 適合性審査 (2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
	別紙4-3 (14/24)	
		・組織体制の相違
		为开始的14-107.4×1回至
	枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。	

島根原子力発電所2号炉 適合性審査 (2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
	別紙4-3 (15/24)	
	枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。	

島根原子力発電所 2 号炉 適合性審査(2021 年 9 月 6 日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
	別紙 4 - 3 (16/24)	
	枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。	

島根原子力発電所2号炉 適合性審査(2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
	別紙4-3 (17/24)	・記載表現の相違
	枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。	

島根原子力発電所2号炉 適合性審査(2021年9月6日版)	女川原子力発電所 2 号炉 有毒ガス	差異理由
	別紙4-3 (18/24)	
		<ul><li>文書名の相違</li></ul>
	枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。	

島根原子力発電所2号炉 適合性審査 (2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
	別紙4-3 (19/24)	
	枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。	

島根原子力発電所2号炉 適合性審査 (2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
	別紙4-3 (20/24)	
		・記載表現の相違
		・プロセスの相違(島村
		は発電所長の実施項目も 本文書に記載している)
		本人自に記載している)
	枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。	
	THE ACT OF THE PROPERTY OF THE	

島根原子力発電所 2 号炉 適合性審査(2021 年 9 月 6 日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
	別紙4-3(21/24)	
	枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。	

島根原子力発電所 2 号炉 適合性審査 (2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
	別紙4-3(22/24)	
		60 600 F-F-1 ~ 1074
		・組織体制の相違 ・記載表現の相違
	枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。	

島根原子力発電所2号炉 適合性審査 (2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
	別紙4-3 (23/24)	
		・文書体系の相違
	枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。	
	THE STATE OF THE S	

島根原子力発電所 2 号炉 適合性審査 (2021 年 9 月 6 日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
	別紙4-3 (24/24)	
		・文書体系の相違
	枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。	

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所 2 号炉 適合性審査 (2021 年 9 月 6 日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙4-5 (1/44)	別紙4-4 (1/4) 原品4-1	・文書名の相違
制定日 2008、2、1 承認日 2021、6、22 施行日 2021、7、1		
	原子力QMS プロセス適用要領	
原子力品質保証細則	抜 粋	
(抜粋)		
中国電力株式会社電源事業本部		
电源争条本部	2009年 9月 2日( 制 定 )	
	2021年 6月29日(第14回改正)	
	原子力品質保証室	

原子力事業者の技術的能力に関する審査指針への適合性について 比較表

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所2号炉 適合性審査 (2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙4-5(2/44)	別紙 4-4 (2/4)	
	枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。	
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。		

原子力事業者の技術的能力に関する審査指針への適合性について 比較表

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所 2 号炉 適合性審査 (2021 年 9 月 6 日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙 4 - 5 (3 / 44)	別紙4-4 (3/4)	
	枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。	
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。	THE PROPERTY OF THE PROPERTY O	

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所2号炉 適合性審査 (2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙 4-5 (4/44)	別紙4-4 (4/4)	・文書体系の相違
1		
	枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。	
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。		

原子力事業者の技術的能力に関する審査指針への適合性について 比較表

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所 2 号炉 適合性審査(2021 年 9 月 6 日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙4-5 (5/44)		
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。		

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所2号炉 適合性審査(2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙 4-5 (6/44)		
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません	¬	
・ 予員付いプラ、行四かい行谷は飯笛に除る事項のため公開でさません。		

原子力事業者の技術的能力に関する審査指針への適合性について 比較表

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所2号炉 適合性審査 (2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙 4-5 (7/44)		
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。		
一个異称のつち、停曲がの付谷は機器に係る事項のため公開できません。		

原子力事業者の技術的能力に関する審査指針への適合性について 比較表

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所 2 号炉 適合性審査(2021 年 9 月 6 日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙 4-5 (8/44)		
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。		
本員付いつち、枠団みの内容は機能に除る事項のため公開できません。		

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

別紙 4 - 5 (9 / 44)		
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。	7	

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所2号炉 適合性審査(	2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
	別紙 4 - 5 (10/44)		
<u></u>			
本資料のうち、枠囲みの	内容は機密に係る事項のため公開できません。		

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所2号炉 適合性審査 (2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙 4-5 (11/44)		
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。		

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

別紙 4 — 5 (12/44)	
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。	

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所2号炉 適合性審査 (2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙 4 - 5 (13/44)		
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。		

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所2号炉 適合性審査(2021年9月6日版)		女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙 4 - 5 (1	4/44)		
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため	公開できません。		

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所 2 号炉 適合性審査(2021 年 9 月 6 日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙 4-5 (15/44)		
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。		

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所 2 号炉 適合性審査(2021 年 9 月 6 日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙 4-5 (16/44)		
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。		

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所 2 号炉 適合性審査 (2021 年 9 月 6 日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙 4-5 (17/44)		
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません		

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所2号炉 適合性審査(2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙 4 - 5 (18/44)		
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。		

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所 2 号炉 適合性審査(2021年9月6	日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙4-	5 (19/44)		
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項			

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

	島根原子力発電所 2 号炉 適合性審査 (2021 年 9 月 6 日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
	別紙 4-5 (20/44)		
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。			

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所2号炉 適合性審査 (2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙 4 - 5 (21/44)		
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。		

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所2号炉 適合性審査 (2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙 4 - 5 (22/44)		
/J1814 J (22/44)		
<b> </b>		
<b> </b>		
<b> </b>		
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。		

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

別紙 4 — 5 (23/44)	
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。	

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所2号炉 適合性審査 (2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙4-5 (24/44)		
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。		

原子力事業者の技術的能力に関する審査指針への適合性について 比較表

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所2号炉 適合性審査 (2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙 4 - 5 (25/44)		
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。		

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所2号炉 適合性審査 (2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙 4 - 5 (26/44)		
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。		

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

WR4 — 5 (27/4)	島根原子力発電所2号炉 適合性審査 (2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
	別紙4-5 (27/44)		
+ 沙河 (○ 5 c			
+ 液制 (○ 2.4 - 熱田(2.00) 中央 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (			
	本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。		

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所2号炉	適合性審査 (2021 年 9 月 6 日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
	別紙 4-5 (28/44)		
	<b>j</b>		
×	資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。		

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所2号炉 適合性審査 (2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙 4 - 5 (29/44)		
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。		

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所2号炉 適合性審査		女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
	別紙4-5 (30/44)		
本資料のうち、枠囲	<b>みの内容は機密に係る事項のため公開できません。</b>		

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所2号炉 適合性審査 (2021:	年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
	別紙 4-5 (31/44)		
本資料のうち、枠囲みの内容は様			

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

別紙 4 - 5 (32/44)	
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。	

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所2	号炉 適合性審査 (2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
	別紙 4-5 (33/44)		
	本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。		

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所 2 号炉 適合性審査 (2021 年 9 月 6 日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙4-5 (34/44)		
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。		

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電	所2号炉 適合性審査 (2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
	別紙 4 - 5 (35/44)		
	本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。		

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所2号炉 適合性審査(2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理師
別紙 4 - 5 (36/44)		
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。		

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所 2 号炉 適	合性審査 (2021 年 9 月 6 日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
	別紙 4-5 (37/44)		
	1		
太資料	うち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。		

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所2号炉 適合性審査 (2021年	9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
	別紙 4 - 5 (38/44)		
本資料のうち、枠組みの内容仕機	名に係る事項のため公開できません。		

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所2号炉 適合性審査 (2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙 4-5 (39/44)		
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。		

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所2号炉 適合性審査(2021年	9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
	別紙 4-5 (40/44)		
	J		
•	<b>\</b>		
本資料のうち、枠囲みの内容は機密			

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

製鋼 4 - 5 (41/41)	島根原子力発電所2号炉 適合性審査(2021年9月6日	3版)	女川原子力発電所2号炉	有毒ガス	差異理由
	別紙4-	- 5 (41/44)			
+ PARIO A. F. ARIES ON PARIS HERE IN THE REPORT OF THE PARIS HERE IN THE PARIS HERE					
大党制のこと、					
*技能の方と、物理スの内容と機能に移え事項のため心間であません					
+次刻のふと、検用7.の内容と構造に移え事項のあい公開であませた!					
+次約のまた。核関スの内容は機能に移え東京のあり公開であたね!					
+改製の点と - 核用3.の内容は機能に展え事項のみり公開できませ」					
+窓町のまた 林田2.の内容と構造と16.7 東京のみ. M人間できます。)					
+次割のふと - 杭田3.の古吹け機変に移え東西のみより、川田ペルとより /					
本質科切りり、学囲みの内容は機能に除る事項のため公開できません。	本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項	のため公開できません。			

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所2号炉 適合性審査(2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙 4 - 5 (42/44)		
ļ		

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所2号炉 適合性審査(2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理は
別紙 4 - 5 (43/44)		
ſ		
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。		

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙 4 - 5 (44/44)		
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。		

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所 2 号炉 適合性審査 (2021 年 9 月 6 日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙4-6 (1/13)	別紙4-5 (1/5)	・文書名の相違
	原品 5 — 3	
制定日 2004.5.21 承認日 2020.9.23 施行日 2020.9.25	原子力QMS 責任および権限要領	
原子力安全管理監査細則	抜粋	
(抜粋)		
中国電力株式会社内部監査部門	2009年 9月 2日( 制 定 ) 2021年 6月29日(第15回改正) 原子力品質保証室	

赤字: 設備, 運用又は体制の相違(設計方針の相違) 青字: 記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字: 記載表現, 設備名称の相違(実質的な相違なし)

原子力事業者の技術的能力に関する審査指針への適合性について 比較表

差異理由 島根原子力発電所2号炉 適合性審査(2021年9月6日版) 女川原子力発電所2号炉 有毒ガス 別紙4-6 (2/13) 別紙4-5 (2/5) 組織体制の相違 ・記載表現の相違 枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。 本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。

赤字:設備,運用又は体制の相違(設計方針の相違) 青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違)

原子力事業者の技術的能力に関する審査指針への適合性について 比較表 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし) 差異理由 島根原子力発電所2号炉 適合性審査(2021年9月6日版) 女川原子力発電所2号炉 有毒ガス 別紙4-6 (3/13) 別紙4-5 (3/5) 組織体制の相違 記載表現の相違

本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

原子力事業者の技術的能力に関する審査指針への適合性について 比較表

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所2号炉 適合性審査 (2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙4-6 (4/13)	別紙4-5 (4/5)	
		・組織体制の相違
		<ul><li>・組織体制の相違</li><li>・記載表現の相違</li></ul>
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。	枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。	

島根原子力発電所2号炉 適合性審査 (2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙 4 - 6 (5 / 13)	別紙4-5 (5/5)	
		・組織体制の相違
		・記載表現の相違
本資料のうち、特囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。	枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。	

W66.4—8 (6/13)	島根原子力発電所2号炉 適合性審査 (2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
	別紙4-6 (6/13)		
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。	本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。		

別紙 4 - 6 (7 / 13)	
1	
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。	

原子力事業者の技術的能力に関する審査指針への適合性について 比較表

島根原子力発電所 2 号炉 適合性審査 (2021 年 9 月 6 日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙4-6 (8/13)		
1		
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。		

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所2号炉 適合性審査(2	021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
	別紙4-6 (9/13)		
<del></del>			
本資料のうち、枠囲みのF	内容は機密に係る事項のため公開できません。		

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所 2 号炉 適合性審査(2021 年 9 月 6 日版)	女川原子力発電所 2 号炉 有毒ガス	差異理由
別紙4-6 (10/13)		
ľ		
<b></b>		
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。		

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

島根原子力発電所2号炉 適合性審査 (2021年9月6日版)	女川原子力発電所2号炉 有	<b>産ガス</b> 差異理由
別紙 4 - 6 (11	/13)	
	<b>_</b>	
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開で	きません。	

赤字:設備,運用又は体制の相違(設計方針の相違) 青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違)

原子力事業者の技術的能力に関する審査指針への適合性について 比較表

緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし) 島根原子力発電所2号炉 適合性審査(2021年9月6日版) 女川原子力発電所2号炉 有毒ガス 差異理由 別紙4-6 (12/13)

本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。

原子力事業者の技術的能力に関する審査指針への適合性について 比較表

島根原子力発電所 2 号炉 適合性審査(2021 年 9 月 6 日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙4-6 (13/13)		
本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。		
The state of the s		

原子力事業者の技術的能力に関する審査指針への適合性について 比較表

赤字: 設備, 運用又は体制の相違(設計方針の相違) 青字: 記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違) 緑字: 記載表現、設備名称の相違(実質的な相違なし)

## 島根原子力発電所2号炉 適合性審査(2021年9月6日版)

別紙4-7 (1/5)

品質方針(抜粋)

7-5, 8-5

社 達 第122号 2020年4月1日

## 社 長

### 「原子力品質方針」、「原子力安全文化醸成方針」および 「保守管理の実施方針」の見直しについて

当社は、原子力安全を最優先とした品質保証活動および原子力安全文化醸成活動ならびに原子力発電所の保守管理の高度化に取り組むため、「原子力品質方針」、「原子力安全文化醸成方針」および「保守管理の実施方針」を制定し、原子力発電所の建設・運営・廃止措置に取り組んでまいりました。

こうした中,2020年4月1日から,原子力規制当局による新たな検査制度が 開始されます。この検査制度では、従来、国が実施してきた検査を事業者が主体的 に実施することが定められるなど,「原子力安全の一義的な責任は事業者が担う」 という考え方がより明確に示されており、事業者が自ら原子力の安全性を向上させ る制度となっています。

これを受け、当社としても、これまでより一層、主体的に原子力安全の向上を目 指す必要があると考え、「原子力品質方針」および「原子力安全文化醸成方針」を 見直すこととしました。

また、このたびの法令改正を受け、従来から取り組んでいる保守管理に加え、保 安のために行う設計なども含めた施設管理に係る保安活動の確実な実施のため、「保 守管理の実施方針」を「施設管理の実施方針」に見直すこととしました。

社員の皆さんには、今回の各方針の見直しの趣旨を十分に理解し、一人ひとりが 原子力の安全性向上の一翼を担っているという自覚と誇りを持ち、さらなる努力を されるようお願いします。

以上

#### (添付資料)

- 原子力品質方針
- ·原子力安全文化醸成方針
- 施設管理の実施方針

女川原子力発電所2号炉 有毒ガス

別紙4-6 (1/1)

記載方針の相違

(7) - 5

(8) - 5

差異理由

# 原子力安全に関する品質方針

令和2年4月1日 東北電力株式会社 取締役社長 社長執行役員 樋口康二郎

われわれには、先人の高い安全意識を継承し、東日本大震災を含む数多くの教訓・とる、東日本大震災を含む滅し続けることを取りている。 り、原子力安全を低減し使命があるより、原子力安全をひとりが強けとは動きをはいる。 ち、安全文化の育成おとにより、社会かの方のと名活動に努めることを決意し、以下の針を定める。

- 1. 安全最優先の徹底
- 2. 法令・ルールの遵守
- 3. 常に問い直し、問いかける習慣の定着
- 4. 情報共有の充実
- 5. 積極的な改善の実践

島根原子力発電所 2 号炉 適合性審査(2021 年 9 月 6 日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙4-7(2/5)		
⑦−5, ®−5		・記載方針の相違
原子力品質方針		
原子力安全の一義的な責任を担う者として、原子力発電所の建設・運		
営・廃止措置にあたっては,法令・規制要求等のルールを遵守すること はもとより,現場,現物,現実を重視する3現主義を念頭に,確実な品		
質保証活動を主体的に行うことで、世界最高水準の原子力安全を目指す		
とともに、公正・透明な業務運営を通じて、地域の皆さまからの理解と 信頼の獲得を目指す。		
1. 必要な資源を確保し、自らの役割と責任を自覚して、原子力安全を		
最優先に品質保証活動を積極的に推進する。		
2. 原子力安全に係る知見や情報を収集してリスク評価を行い、必要な		
対策を実施して、原子力安全の向上を目指す。		
3. 常に問いかける姿勢を持って、品質マネジメントシステムを継続的		
に改善する。		
4. 教育・訓練を確実に実施して、個人および組織全体の建設、運転・		
保守,廃止措置,緊急時における技術の継承を図るとともに,対応 能力の向上を目指す。		
能力の向上を目指す。		
2020年 4月 1日		
中国電力株式会社 社長		

原子力事業者の技術的能力に関する審査指針への適合性について 比較表

島根原子力発電所 2 号炉 適合性審査 (2021 年 9 月 6 日版)	女川原子力発電所2号炉 有毒ガス	差異理由
別紙4-7 (3/5)		・記載方針の相違
原子力安全文化醸成方針 原子力発電所の建設・運営・廃止措置における活動の基礎となる原子 カ安全文化の醸成に主体的に取り組むことで、より高い水準の原子力安 全を目指す。		
特に、これまでの点検不備問題等の経験を教訓とし、「常に問いかける 姿勢」および「報告する文化」の改善に重点的に取り組み、更なる自主 的安全性向上に向けて、社員一人ひとりに原子力安全を最優先とする文 化の浸透を図る。		
<ol> <li>安全最優先の組織風土 安全最優先の価値観を共有した組織風土を創ります。</li> </ol>		
2. 継続的な改善活動 組織が一体となって、原子力安全文化醸成に係る改善活動に継続的 に取り組みます。		
3. コミュニケーションの充実 良好なコミュニケーションを保ち、風通しが良い職場を創ります。		
2020年 4月 1日 中国電力株式会社 社長		

	女川原子力発電所 2 号炉 有毒ガス	差異理由
別紙4-7 (4)	<u>/5)</u>	
⑦-5, ⑧-5	□ <mark>1</mark>	・記載方針の相違
社 達 第 9 6 号 平成19年6月29日		
社 長		
コンプライアンス経営の推進に向けて		
当社は、「お客さまの信頼を喜びとします」を経営理念として掲げ、お客さまや地域の皆さまからの信頼を基盤とした業務運営を行ってきました。平成15年には、より信頼される企業となることを目指し、企業倫理綱領の制定や企業倫理委員会の設置など、コンプライアンスの一層の推進を図りました。しかし、一連の不適切事案により、これまでの取り組みが、問題を自ら明らかにし、積極的に解決にあたるといった役員・社員の実際の行動に結びついていなかったことが浮き彫りとなりました。その根底には、コンプライアンスとは単に法令を守るだけではなく、倫理や道徳を含めた社会的な規範を大切にし守ることであり、その取り組みは企業が社会の中で存続していくために不可欠なものであるという認識が全社に浸透していなかったことがあると考えられます。 こうした反省を踏まえ、今後、当社は、電力設備の安全確保の徹底、電気の安定供給、低廉な電気料金の実現等の社会的な要請に応えていくために、「あらゆる業務運営において、コンプライアンスを最優先に進める」ことを経営の基本とし、社内の仕組みやルールなどの抜本的な見直しを行うとともに、役員の率先垂範のもと、社員一人ひとりの意識や企業風土に「コンプライアンス最優先」の考え方が根付くよう全社を学で取り組んでいきます。 具体的には、仕組み面で、経営機構の改革やコンプライアンス推進体制の強化等を実施していきます。また、意識・行動面では、企業倫理綱領における行動規範をしつかりと守ることを徹底します。中でも、留意すべき行動として、「良識に照らします」、「率直に話します」、「積極的に正します」の3つの行動を、一人ひとりが日々の業務の中で実践することとします。役員および各組織の責任者においては、これに幸先して取り組むとともに、社員への積極的な働きかけを行います。 そして、こうした当社の決意・姿勢を「コンプライアンス経営推進宣言」として表明し、その取り組みをお客さまや地域の皆さまにお約束します。現在、当社は、長年築き上げてきた信頼を損なうという、かつてない厳しい状況にありますが、コンプライアンス経営を一歩一歩着実に推進することにより、皆さまから信頼され、選択される、また、社員にとって風通しがよく、働きがいのある、より良い会社に再生していくものと確信しています。		

原子力事業者の技術的能力に関する審査指針への適合性について 比較表 緑字:記載表現、設備名称の相違(実質的な相違なし) 島根原子力発電所2号炉 適合性審査(2021年9月6日版) 女川原子力発電所2号炉 有毒ガス 差異理由 別紙4-7 (5/5) 7-5, 8-5記載方針の相違 平成 19 年 6 月 中国電力株式会社 コンプライアンス経営推進宣言 中国電力株式会社は、コンプライアンス経営の推進に、役員の 率先垂範のもと、全社を挙げて取り組んでいきます。 ○ 私たちは、「コンプライアンス」とは「倫理や道徳を含めた 社会的な規範を大切にし守ること」であり、その取り組みは 企業が社会の中で存続していくために不可欠なものであると 認識します。 ○ 私たちは、こうした認識のもと、電力設備の安全確保の徹底、 電気の安定供給, 低廉な電気料金の実現等の社会的な要請に 応えていくために、「あらゆる業務運営において、コンプライア ンスを最優先に進める」ことを基本とした経営の推進に全力で 取り組みます。 ○ 私たちは、「コンプライアンス最優先」を実現するために、

## 1. 良識に照らします

実践していきます。

◆ 自らの行動と社会的な良識とを意識して照らし合わせます。

中国電力企業倫理綱領における行動規範をしっかりと守り, 中でも、留意すべき行動として、次の「3つの行動」を日々

◆ 業務に疑問を感じたときには、必ずルールを確認します。

#### 2. 率直に話します

- ◆ 疑問や問題を抱え込まず、職場内や組織間で話し合います。
- ◆ お客さまや社会に対して、自発的に、適切にご説明します。

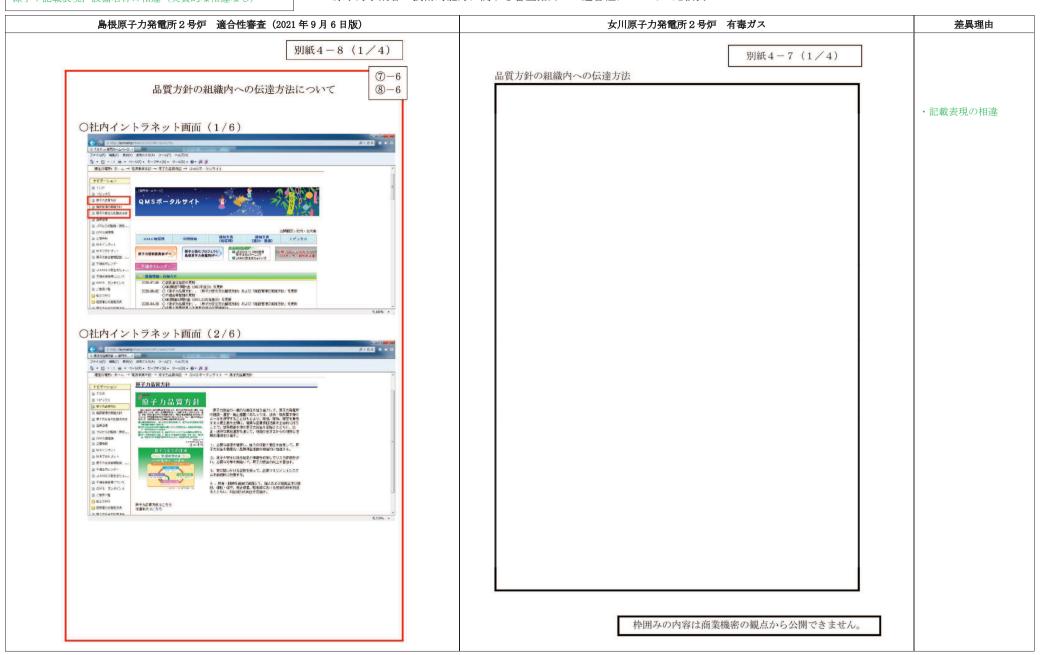
## 3. 積極的に正します

- ◆ 不適切な取り扱いを先送りせず、積極的に正します。
- ◆ 実態に合わないルールがあれば、見直すよう取り組みます。

以上

青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違)

緑字:記載透別又は記載内谷の相違(記載方針の相違)緑字:記載表現、設備名称の相違(実質的な相違なし)



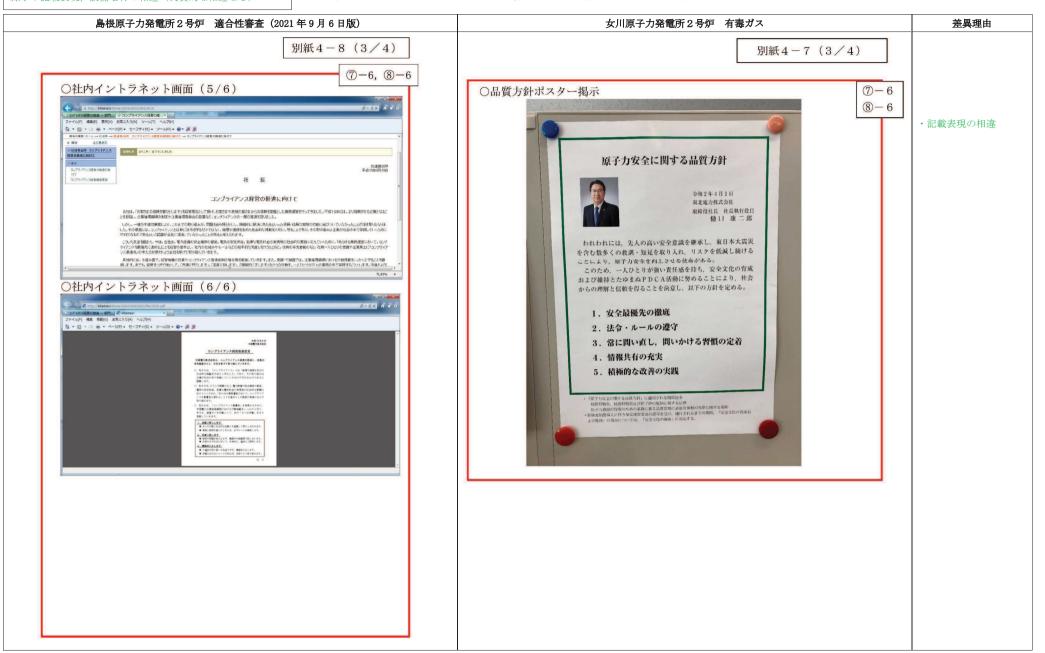
青字:記載筒所又は記載内容の相違(記載方針の相違)

緑字:記載表現、設備名称の相違(実質的な相違なし)



青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違)

緑字:記載歯別又は記載内谷の相違(記載方針の相違)緑字:記載表現、設備名称の相違(実質的な相違なし)



青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違)

原子力事業者の技術的能力に関する審査指針への適合性について 比較表

#### 緑字:記載表現、設備名称の相違(実質的な相違なし) 島根原子力発電所2号炉 適合性審査(2021年9月6日版) 女川原子力発電所2号炉 有毒ガス 差異理由 別紙4-8 (4/4) 別紙4-7 (4/4) 7-6, 8-6○社内事務所掲示状況 ○品質方針カード 記載表現の相違 特に、ヒューマンエラー防止のため、「基本動作の徹底」と 原子力安全に関する品質方針 「リスク和党」を軸とした業務の進め方を組織的な活動とし 原子力品質方針 原子力安全文化醸成方針 て展開する。 さらに、自らを問い直すため、十分な知識・専門性の習得 コンプライアンス経営推進宣言 や新知見の積極的な取り込みに努めることにより、原子力 取締役社長 社長執行役員 中国電力株式会社は、コンプライアンス経営 の推選に、役員の率先重額のもと、全社を挙げ で取り組んでいきます 安全に寄与する。 樋口 康二郎 4. 情報共有の充実 [関係(話す)] 社会の理解と信頼なしに原子力発電所の運転はできないことを常に食識し組織・社内・協力会社・自治体・国・住民 われわれには、先人の高い安全意識を継 承し、東日本大震災を含む数多くの教訓・知 とのリスクも含めたコミュニケーションを充実し、情報を共有 見を取り入れ、リスクを低減し続けることによ 1 〒 周囲寄任を果たす。 また、調達管理の重要性を認識し、過去の実績を適信せ り原子力安全を向上させる使命がある。 ず 供給者との良好を関係を標準することにより 原子力安 このため、一人ひとりが強い責任感を持 全に寄与する。 ち、安全文化の育成および維持とたゆまぬ 5. 積極的な改善の実践(自律的な行動の実践) PDCA活動に努めることにより、社会からの 【行動(直す)】 理解と信頼を得ることを決意し、以下の方 安全文化の育成および維持ならびに関係社会等遵守 のための活動を含む原子力品質マネジメントシステムの有 針を定める。 効性を確認するとともに、管理職によるリーダーシップの発 揮とたゆすねPDC A 活動により日々の業務とかる原子力品 質マネジメントシステムの積極的な改善を実践し、原子力安 1. 安全最優先の徹底 全に寄与する。 . 2. 法令・ルールの遵守 特に、最新情報を積極的に入手・活用・展開し、新たな知 見を取り入れることにより、原子力安全の達成・維持・向上を 3. 常に問い直し、問いかける習慣の定着 関り、その結果として、社会から理解と信頼をしていただける 4. 情報共有の充実 組織を目指す。 5. 積極的な改善の実践 D E ○配付しているカード 原子力安全文化醸成方針 原子力安全に関する品質方針の解釈(その2) (本方針は、安全文化の育成および維持ならびに関係法令等遵守の ための方針)を兼ねる。) 原子力安全に関する品質方針の解釈(その1) (本力は1全全文化の育成は50総長ならびに関係は今等電子のため、 ルグ的1を集むる。 大全文化の育成は50総件に集める」とは次の「安全文化のあるべき を)を目倒して活動を行うことをいう。 原子力発電所の建設・運営・廃止措置におけ 原子力安全の一義的な責任を担う者として、原 る活動の基礎となる原子力安全文化の醸成に主 子力発電所の建設・運営・廃止措置にあたって 1. 安全最優先の徹底【意識】 体的に取り組むことで、より高い水準の原子力安 の企業用してお客がつことが、 文全文化のあるべき姿 1、安全に対する無人の決定 1、第人の現実的 「他人の大学会に対して個人として責任を行っている。 (以開発が一次を会に対して個人として責任を行っている。 「会」の表示といることなく、現在の状態、海視異常、 もおに表して対象を含を向している。 (3)安全に関うない。 は、法令・規制要求等のルールを遵守することは われわれ一人ひとりは、業務従事者・公衆及び環境を放 全を目指す。 もとより、現場、現物、現実を重視する3現主義 射線による過度の危険性から守るという原子力安全の重要性を理解し、原子力安全の達成が何よりも優先すること 特に、これまでの点検不備問題等の経験を教訓 を念頭に、確実な品質保証活動を主体的に行うこ とで、世界最高水準の原子力安全を目指すととも とし、「常に問いかける姿勢」および「報告する文 を意識し、品質保証体制総点検を行った平成18年の「原 に、公正・透明な業務運営を通じて、地域の皆さ 子力発電所の品質保証に係る意識改革元年」の精神に 化」の改善に重点的に取り組み、更なる自主的安 まからの理解と信頼の獲得を目指す。 常に立ち返り、責任感と使命感を持ち、社会の視点に立って 全性向上に向けて、社員一人ひとりに原子力安全 ● 必要な資源を確保し、自らの役割と責任を自 30日の大田・「中心」には一下のできまっています。 フェーター・シャンでは乗り方金に独立をかて続けている。 2、安全に対する信仰上の方金 日のがけるためでは無した場合して、ボーカン全に対する決定をできまって、ボーカン全に対する決定をであれる。 展り、アーカンをできない。 展り、アーカンをできない。 を暴優先とする文化の浸渍を図る。 また、リーダーシップの発揮はもとより、われわれ一人ひとり 覚して、原子力安全を最優先に品質保証活動 1. 安全最優先の組織風土 が、安全文化を啓発し、育成および維持するとともに、自主的 を積極的に推進する。 安全最優先の価値観を共有した組織風土を創 安全性向上に向けたリスクマネジメントの展開により、原子 2 原子力安全に係る知見や情報を収集してリス 力安全に寄与する。 ク評価を行い、必要な対策を実施して、原子 2. 継続的な改善活動 力安全の向上を目指す。 2. 法令・ルールの遵守(ルールに従った正しい意思決定) 組織が一体となって、原子力安全文化醸成に 格で、徹底したものである。 (3)相互尊重の職場環境 信頼と敬意が組織に浸透し、相互尊重の職場環境が形成され **(3)** 常に問いかける姿勢を持って、品質マネジメ 【環境·風土】 ントシステムを継続的に改善する。 係る改善活動に継続的に取り組みます。 法令や技術基準の目的を理解し、その要求する事項を 3. マネジメントシステム 遵守することに加え、自主的に定めたルールに従って、健全 動物では、動物を確実に実施して、個人および組 3. コミュニケーションの充実 3、マネジメントシスケム (1) 職般的な学習 継続して学習する機合が重視さればし求められ実施されている。 (2) 関連の特定と解決 安全性に影響を今まる可能性がある問題は、その重要性に応 して、過そかに特定され、十分に評価され、速やかに対処、是正さ している。 で正しい意思決定を行うことにより、原子力安全に寄与す 織全体の建設、運転・保守、廃止措置、緊急 良好なコミュニケーションを保ち、風通しが 時における技術の継承を図るとともに、対応 良い職場を創ります。 能力の向上を目指す。 2020年4月1日 3. 常に問い直し、問いかける習慣の定着 2020年4月1日 れている。 (3)懸念を提起する環境 安全を意識する職場場が維持され、個々人は報復、脅力、環 がらせるかいは差別を恐れることなく、似乎力安全に関する懸 念事項を自由に提起している。 【姿勢(気づく)】 自らの行動を省みて、また、仲間の行動を確認して、後心 中国電力株式会社 社長 中国電力株式会社 社長 请水养茂 清水布茂 を成め、思い込みを無くし、リスクの低減と慣行優先の業務 運営にならないことを目指して常に問い直し、問いかける姿 作業活動を計画し、管理するプロセスが、原子力安全が維持されるように、実行されている。